

「腕時計の歴史」

腕時計が誕生したのは、19世紀後半のことであった。当初は女性用の装身具であり、ブレスレットの一種のような物で、実用上も精度は低かった。

主流は懐中時計で、ポケットからいちいち取り出して確認する必要があり、機敏性・迅速性を要求される軍隊での需要が、腕時計発展の契機となる。

(引用：<http://www.marushu.co.jp/history.html>)